

平成 22 年度意欲を育む体験活動推進事業「里山夢体験」募集要項

1 趣 旨

里山夢体験「人や自然とのふれあいなど様々な体験を通して、今の生活をふりかえり、自分を見つめ、将来への希望や夢をつかもう！」をテーマに、不登校や不登校傾向にある児童生徒が自立した人間として成長するよう、宿泊を伴う共同生活による体験活動を提供することで、意欲を育み、自主性や主体性を培うための支援を行ないます。

2 主 催

広島県立福山少年自然の家（広島県教育委員会）

3 運営協力

広島大学大学院教育学研究科，NPO 法人これからの学びネットワーク，広島県臨床心理士会，福山市中学校長会，尾道市小学校長会，福山市研修センター，関係市町適応指導教室・相談室，安芸高田市教育委員会，庄原市教育委員会等

4 募集対象者及び定員

県内の小・中学校で不登校及び不登校傾向にある小学 1 年生～中学生
児童生徒 25 人程度（原則として保護者同伴）

※ 各学校及び適応指導教室・相談室においては、事業の紹介について、該当児童生徒の保護者に対して、事業の趣旨等の説明により、事業への理解を深めるなど、参加について御配慮ください。

※ 事業推進指定市の安芸高田市，庄原市においても同様の事業を実施しますので、関係市においては、各市教育委員会に直接お問合せください。

5 期日・実施場所 ※全事業宿泊を伴います。（1 日目：午後 2 時開会，3 日目：午後 3 時解散）

回	期 日	内 容	実 施 場 所
1	8 月 27 日(金)～29 日(日) 2 泊 3 日	冒険～理解しあえる友だちをつくろう！	福山少年自然の家
2	9 月 24 日(金)～26 日(日) 2 泊 3 日	感動～里山の自然を探してみよう！	福山少年自然の家
3	10 月 22 日(金)～24 日(日) 2 泊 3 日	発見～昔ながらの生活に挑戦しよう！	福山少年自然の家
4	11 月 12 日(金)～14 日(日) 2 泊 3 日	希望～自然の家の仕事を体験しよう！	福山少年自然の家
5	12 月 23 日(木)～25 日(土) 2 泊 3 日	交流～仲間を呼んで交流しよう！	福山少年自然の家
6	1 月 21 日(金)～23 日(日) 2 泊 3 日	挑戦～自分たちの思いを表現しよう！	福山少年自然の家

6 申込み方法等

(1) 「意欲を育む体験活動推進事業『里山夢体験』参加申込書」(別紙様式)に所定の事項を記入し、広島県立福山少年自然の家に郵送または持参してください。(FAX 可)

※ 第 1 回事業の「参加申込書」は、8 月 17 日(火)までに提出してください。

※ 第 2 回以降の事業への参加を希望される方については、各事業の 10 日前までに「参加申込書」を提出してください。「参加申込書」は、複写または、当施設に御請求ください。

※ 「募集要項・参加申込書」は、県立福山少年自然の家ホームページに掲載します。

(<http://www.manabi.pref.hiroshima.lg.jp/gakusyuu/fukuyama/index.html>)

(2) 今回配布の「参加申込書」は、年間全 6 回の実業への参加状況を把握するためのものです。

なお、学校を通じた「募集要項」の配布は、今回 1 回限りです。

(3) 申込先 〒720-0542 福山市金江町藁江 619-2

広島県立福山少年自然の家「里山夢体験」係

(4) 事業に関する問合せは、県立福山少年自然の家「里山夢体験」係まで(担当：専門員 石川)
〔TEL084-935-7166 FAX084-935-7179 E-mail : fsshizen@pref.hiroshima.lg.jp〕

(5) 申し込み要領

【参加者募集】

- 「募集要項」
学校・適応指導教室等を通じて配布
- 「参加申込書」
*今回限り配布

【参加申込み】

- 「参加申込書」を直接福山少年自然の家に郵送か持参
- 各事業毎に10日前までに提出

【参加決定通知】

- 参加決定者には、「参加者要項」を事業の1週間前までに送付します。
- キャンセル:3日前

【参加】

- 「参加者要項」の参加費、持参物等を確認のうえ参加してください。
- 送迎の有無確認

7 参加者の決定

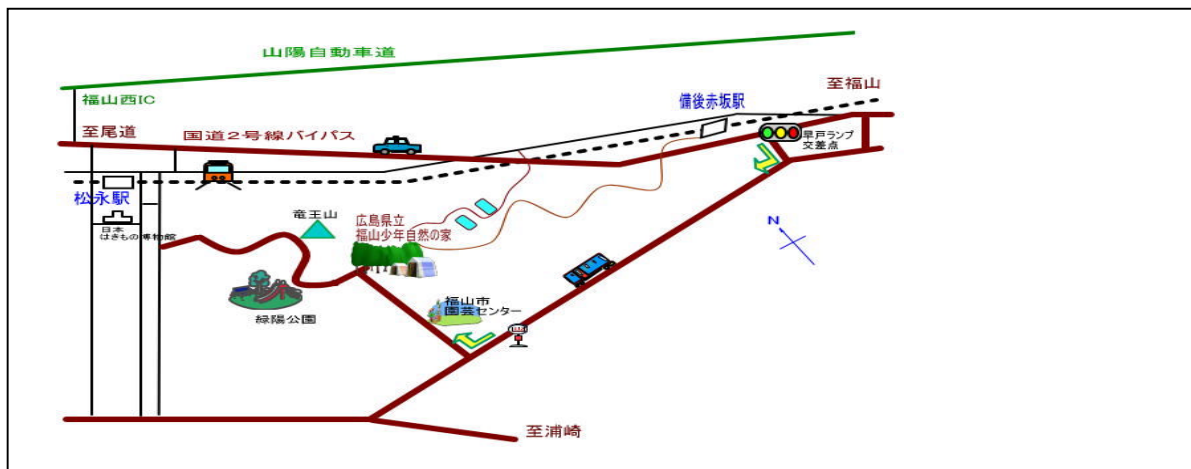
- ・参加者の決定は、広島県立福山少年自然の家において行ないます。
- ・参加者には、各事業の実施前に「参加者要項」を送付します。

※ 「参加者要項」には、事業の詳細（日程やプログラム、参加費、持参物）、健康整理カード等を添付します。

8 その他

- ・参加費用は、各事業（年間6回）3,500円程度です。（食費、教材費他）
- ・傷害保険（年間）に加入しますので、初回参加時に、児童生徒は年間掛金600円、加入を希望する保護者は、1,100円が別途必要です。
- ・各回（2泊3日）のみの事業参加も可能です。（1日参加の場合は、御相談ください。）
- ・申込み後、都合によりキャンセルされる場合は、各事業の3日前までに御連絡ください。
- ・保護者が参加できない場合（子どものみ参加）は、必ず会場まで送迎をしてください。
- ・個人情報の管理については、広島県個人情報保護条例に基づき対処します。

〔施設付近の地図〕



尾道方面から ☆尾道市内から車で約30分

- 国道2号線バイパス早戸ランプ交差点を右折後、農免道路を沼隈方面へ約3Km 直進し、藁江峠（看板・バス停有）を右折して約2Km
- 松永から浦崎方面へ直進し農面道路（福山方面）方面へ左折して約5Km
- 松永駅東宮前2丁目交差点を右折し、踏切を横断後左折して約5Km

福山方面から ☆福山市内から車で約20分

- 国道2号線バイパス早戸ランプ交差点を左折後、農免道路を沼隈方面へ約3Km 直進し、藁江峠（看板・バス停有）を右折して約2Km
- バスを利用する場合は、福山駅前から鞆鉄バス（早戸線）園芸センター前下車後約2Km
- 車利用者鞆鉄バス（早戸線）約25分 藁江峠園芸センター前バス停
- てくてくコース ■備後赤坂駅から5Km
鞆鉄バス（尾道-福山）ヤクルト前下車1.8Km

◆JR山陽本線を利用される場合は、備後赤坂駅又は松永駅で下車してください。

新幹線の場合は、福山で下車し、JR山陽本線に乗換えてください。

※送迎を希望される方は、「参加申込書」に送迎の有無を記入してください。

公共交通機関をご利用の場合は、送迎場所を備後赤坂駅又は、松永駅（北口）とします。

(別紙)

広島県立福山少年自然の家「里山夢体験」事業計画

テーマ ～人や自然とのふれあいなど様々な体験を通して、今の生活をふりかえり、自分を見つめ将来への希望や夢をつかもう！～

期日（期間）	内 容
8月27日（金） ～29日（日） （2泊3日）	第1回 冒険～理解しあえる友だちをつろう！ 1日目 集合、出会いの集い、フリータイム 2日目 自然探検「アドベンチャーラリー」 ～グループで課題を乗り越えよう！ 積み木プロジェクト「タワーを作ろう！」 野外料理「バーベキュー」 3日目 創作活動「絵手紙を作ろう！」、ふりかえり、解散
9月24日（金） ～26日（日） （2泊3日）	第2回 感動～里山の自然を探してみよう！ 1日目 集合、出会いの集い、フリータイム テントの設営 2日目 自然探検「森遊び」～森の遊び場づくり 野外料理「ダッジオープン料理」、キャンプファイヤー！ 3日目 創作活動「自然を撮ろう！」～環境写真コンテスト ふりかえり、解散
10月22日（金） ～24日（日） （2泊3日）	第3回 発見～昔ながらの生活に挑戦しよう！ 1日目 集合、出会いの集い、フリータイム 2日目 昔の生活を体験～チャレンジ！「衣・食・住」 火起こし、土器作り（野焼き） 昔遊びに挑戦！ 3日目 野外料理「とうふ作り！」、ふりかえり、解散
11月12日（金） ～14日（日） （2泊3日）	第4回 希望～自然の家の仕事を体験しよう！ 1日目 集合、出会いの集い、フリータイム 仕事体験ワークショップ 2日目 職場体験「森作りにチャレンジ！」 ～間伐、植樹、看板作り 野外料理「創作料理コンテスト！」 3日目 創作活動「木のおもちゃ作り」、ふりかえり、解散
12月23日（木） ～25日（土） （2泊3日）	第5回 交流～仲間を呼んで交流しよう！ 1日目 集合、出会いの集い、フリータイム 自主企画ワークショップ 積み木プロジェクト「積み木でツリーを作ろう！」 2日目 自主企画による交流会「スポーツ、ゲームなど！」 創作活動「キャンドル作り！」 3日目 餅つき大会、ふりかえり、解散
1月21日（金） ～23日（日） （2泊3日）	第6回 挑戦～自分たちの思いを表現しよう！ 1日目 集合、出会いの集い、フリータイム 2日目 創作料理「お菓子づくり！」 創作活動「俳句の小道づくり！」 ～自然体験を俳句で表現！ 野遊び「焚き火を囲んで！」 3日目 里山フィナーレ 「積み木プロジェクト～未来都市を創造しよう！」 ふりかえり、解散

※ 「保護者交流会」は、各事業1日目の午後7時から実施します。

※ 「保護者カウンセリング」は、各事業2日目の午後6時から実施します。臨床心理士による、カウンセリングを希望される方は、所定の「申込書」または電話にてお申し込みください。

※ 期日及び活動内容は、気象状況等により、変更する場合があります。

“里山夢体験”は、子どもたちや保護者にとって、どのような事業だったのでしょうか。

昨年度の参加者の様子を紹介します！



里山夢体験に参加して！

【保護者の感想より(一部抜粋)】

Aさん 里山夢体験では、人間関係を築くことで得られる喜びや楽しみを実感することができたと思います。子どもには、もっといろんな人とかかわって、共有する喜びや大切さを実感してほしいと願っています。

そして、いずれは、学校生活の中で、友だちや先輩、先生方との交流の中で同様の体験を積み重ねていけたらいいと思います。

Bさん 夏休みを終えて、少しずつ学校へ行き始め、10月になると教室にあがれるようになりました。いつも里山夢体験を楽しみに期待しています。帰ってきたら、いろいろな体験の様子を教えてください。こういう機会のあることに感謝しています。

【参加した子どもたちの様子】

Cさん 中学生のCさんは、小学校時代から不登校傾向が続き、適応指導教室には通うが、学校には行かないと言い張っていた。里山夢体験に継続的に参加し、リーダー的な存在として、仲間を引っ張り、意欲的な生活を送るようになってきた。今年度は高校進学を意識し、受験勉強を頑張る、志望校に合格した。今年度は、高校生スタッフとして参加したいと希望している。

D君 小学生のD君は、友だちや先生との関係でなかなか学級になじめず、教室での授業を受けることができなくなっていた。里山夢体験に参加し、ユースサポーターの大学生スタッフや事業に参加した友だちと人間関係を築けるようになり、自分を否定する言動がなくなり、徐々に教室に行ける回数が増えてきた。

【大学生スタッフ(ユースサポーター)の感想より】

Eさん 里山夢体験に参加する子どもたちは、小学校低学年から中学校3年生と幅が広く、いろいろな子どもたちと関わり合えて、低学年の子の世話をする姿など、子どもたちの新しい一面を見ることができました。事業を通して自分の成長も感じています。子どもたちと関わる時は、「誠実でありたい」、「楽しんでほしい」と願っています。毎回、反省を繰り返しながらスタッフとして参加していますが、子どもたちの笑顔や成長が私のモチベーションになっています。

子どもたちの心に“新しい風を入れる”里山夢体験に参加してみませんか！

意欲を育む体験活動推進事業「里山夢体験」は、不登校や不登校傾向の児童生徒の意欲の向上、自立を支援していくために、文部科学省の委託事業を活用して実施するものです。

里山夢体験には、過去5年間の事業(年間2泊3日を6回程度実施)に、県内の小・中学生112人が参加し、そのうち約半数の子どもたちが再登校(高校等進学含む。)を果たし、参加したほとんどの子どもたちに好まし変容が見られるなど、大きな成果をあげてきました。

事業協力をいただいている広島大学大学院教育学研究科の岡本祐子教授から、「ほぼ一ヶ月に一度、里山という非日常の世界に身を置き、楽しいと感じられることを一生懸命行うことは、心理学的に見ても参加児童生徒の心を育てる有意義な体験であろう。里山という場と里山夢体験のプログラムは、参加児童生徒の身体感覚がフルに活かせるように工夫されているという点で、日常生活では体験できないプラスの影響を与えていると思われる。」などの評価をいただいています。

当施設においては、本年度も不登校などの悩みを抱える子どもたちが、共同生活や体験活動をとおして、自主性や社会性を育み、一人の人間として自立できるよう支援をしていくために、年間を通じた体験活動の実施とともに、運営スタッフ(大学生等のユースサポーター)が、児童生徒一人ひとりに寄り添ったサポートにより、宿泊生活や体験活動の支援をしていきたいと考えています。

また、保護者交流会や臨床心理士によるカウンセリングを実施することにより、子育てや学校生活、友人関係などの悩みなどの相談や保護者間の交流を図って参りますので、是非御参加ください。

今年度は、事業を普及するため、安芸高田市と庄原市でも同様の事業を実施します。

広島県立福山少年自然の家所長 徳永春喜